



## 1 国家資格(基本・応用)祝合格



応用情報技術者試験に合格し学校長から表彰される二瓶海斗さん(右側)

2月28日(金)、第一学年の基本情報技術者試験(以後、FE)の合格者伝達式と応用情報技術者試験(以後、AP)合格者の表彰式が行われました。

酒井雄一学校長からは「高い目標に向かって努力し、確かな成果を挙げている学生が多く嬉しい。次代を担う本校の学生の更なる活躍に期待します」とエールを送りました。

難関のAPに合格した二瓶海斗(勝田工高卒)さんは、「これからも情報に関する様々な資格取得に向けチャレンジしていきたい」と決意を新たにしていました。FEに合格した平田柚子(石岡商高卒)さんは、「1回では合格できませんでしたが、早朝課外に1ヶ月参加し、時間内に速く解く習慣を身に付けました。合格できたのも先生のご指導のおかげです」と感謝を口にしていました。今日、ITは産業や生活のあらゆる場面で活用され、重要な社会基盤の一つとなっています。本校では、FE対策などを通じ、高度かつ実践的なIT技術者を育成しています。



学校長を囲む応用情報技術者試験合格者と基本情報技術者試験合格者

## 2 O.C 動画で楽しく紹介!

今月22日(土)のOC(オープンキャンパス)に向け、5人の学生が、高校生に分り易い実習室案内動画を作成しました。説明文を工夫し笑顔で紹介しています。沢山の高校生の皆様のご来場をお待ちしています。



ティアナさん

シハブさん

山中悠梨音さん  
(那珂高卒)

木血利旺さん  
(石岡商高卒)

飛田美優さん  
(勝田工高卒)

## 3 『記事トレ』紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

＜記事トレ＞ 茨城新聞(2025年2月20日)  
情報テクノロジー大学校

### ●宮崎希輝さん(佐和高卒)

◇要約: 茨城県は2025年度予算案で経済対策と「新しい茨城づくり」を強化。IT短大を情報テクノロジー大学校に改編し、デジタル人材育成を強化。

新設コースや定員増、社会人講座、留学生受け入れで地域の活性化と人材育成に力を注ぐ。

◇感想: 茨城県の取り組みは、デジタル人材の質と量を強化し地域経済を支える大きな一歩だと感じました。

特にIT技術者を育成し、社会情勢に対応できる人材を輩出することで、地域企業や社会全体の発展に貢献すると考えられる。

### ●増山直樹さん(明秀日立高卒)

◇感想: 今回の記事「新しい茨城」充実を読んで、本校がデジタル人材の育成の面からも注目されていることを知りました。

本校には三つのコースがありますが、特に情報システムコースの整備拡張が予定されていることを知り、プログラミングの大切さを感じ取りました。

### ●平田柚子さん(石岡商高卒)

◇感想: 未来のIT業界で活躍し、茨城を支える私達にとって素晴らしい予算案だと思います。

今より高度な知識や技術を学び、更に海外との交流もあたり楽しみなどがあります。私は進学希望なのでとてもこの大学校化に期待しています。

### ●山中悠梨音さん(那珂高卒)

◇感想: 私は大学校になるということに興味を惹かれ、この学校に入学したので、具体的な情報が出てくるとどこかワクワクした気持ちになる。最終的に二年で卒業する道を選んだが、大学校に進む人たちに私自身も期待している。

### ●天ヶ谷祐基さん(石岡一高卒)

◇感想: 私は大学校になっても2年間で就職する予定です。しかし、大学校になることによって定員も増えてIT技術を学びたい人が多く入学できるので良いと思う。茨城がITでより発展していけたら嬉しい。

